



〔管理者〕共有地管理会 〔保全団体〕三日町自治会

ポイント

山の神清水は、延沢地区の集落から少し離れた場所にある「山の神々社」から湧き出ている泉である。山の神は道祖神として信仰され、春はお田の神として里におり田畑を守り、収穫が終わると山に帰ると云われていた。農家や山仕事をする人々は、必ず餅をついてお供えをし、神が山に戻ると山には絶対に行かないようにしていた。

尾花沢市の歴史地区である延沢は、戦国期に当地域を支配していた野辺沢満延の居城・延沢城跡があることから、様々な地域活性化の取組みをしている。そして、延沢は大正ロマン漂う銀山温泉に向かう途中の地区であるので、気軽に立ち寄れる利便性の良い場所である。



湧出口



延沢城跡 案内看板

アクセス

(北緯38.555524°、東経140.472189°)

尾花沢市役所から東へ進み、県道301号線を南東に6km程進むと、延沢郵便局が見えてくる。そこから500m程進んだ所を右折し、道なりに1km程進む。細野地区方面に右折し、農免道路を進むとすぐ傍にある。

